

令和4年度兵庫県中学校高等学校青少年赤十字協議会 例会（第3学期）報告書

- 1 日時：令和5年2月5日(日) 10:00~15:30
- 2 場所：日本赤十字社兵庫県支部 7階大会議室
(神戸市中央区脇浜海岸通 1-4-5)
- 3 担当校：兵庫県立柏原高等学校
- 4 出席者：加盟校メンバー・指導者
兵庫県青少年赤十字協議会
支部職員等 【計24名】
- 5 参加校：兵庫県立尼崎小田高等学校
兵庫県立加古川東高等学校
神戸第一高等学校



本例会は、担当校の兵庫県立柏原高等学校の司会進行で開催されました。

午前では、神戸ユニバーサルツーリズムセンターより「ユニバーサルツーリズムがなぜ必要なのか？」についてご講演いただきました。講演後、車いすを用いてバリアフリー調査を行いました。約3人一組となり、押し手・乗り手・調査票記入者に分かれ、役割を交代しながら調査しました。横断歩道やスロープ、駅、ショッピングセンターなど庁舎周辺を調査し、危険個所を撮影しました。車いすを初めて体験したというメンバーが多く、緊張した様子が見られました。

午後からは、車いすでの危険個所や気づきを発表報告書にまとめ、各グループで発表しました。発表報告書の作成はパワーポイントで行い、撮影した写真を用いてまとめました。調査場所は各グループさまざまであったため、多くの気づきや学び、感想を共有することができ有意義な時間でした。最後に、講師の方からご講評をいただき閉会となりました。

参加メンバーからは、「押し手と乗り手の信頼関係が大切だと思った」「体験を通して押し手と乗り手の双方が抱える不安に気づいた」「バリアフリーの重要性を改めて感じた」「車いすの人が安心して外出できる社会になってほしい」といった感想がありました。

